

# 大分県における感染状況の評価

※ ステージは、重症者用病床利用率、病床利用率、感染経路不明者割合などの各指標の状況を踏まえ、総合的に判断

（感染経路不明者割合は感染者数が10人以上の場合に評価する）

ステージ	感染者の状況と医療 提供体制への負担	重症者用 病床利用率 (43床)	病床利用率 (367床)	感染経路 不明者割合 (1週間)	人口10万対 新規感染 者数/週	人口10万対 療養者数 (宿泊療養含む)	直近1週間と 先週1週間の 比較	PCR 陽性率 (1週間)
		0.0% ( 0 床)	5.2% ( 19 床)	42.9% ( 3 / 7 )	0.62 ( 7 人)	1.94 ( 22 人)	17 → 7 人	0.2% (7 / 3,337)
I	感染者が散発的に発生	10%未満 (～4床)	10%未満 (～36床)	30%未満	5未満 (～56人)	5未満 (～56人)	直近1週間と 先週1週間に 大差ない	5%未満
	・感染者が未発生、もしくは発生しているが一定の範囲にとどまっている ・医療提供体制に特段の支障がない状況							
II	感染者が漸増し、医療への負荷が蓄積	10～ 20%未満 (5～8床)	10～ 20%未満 (37～72床)	30～ 50%未満	5～15未満 (57～170人)	5～15未満 (57～170人)	直近1週間が 先週1週間より 多い	5～ 10%未満
	・3密環境などリスクの高い場所でクラスターが発生し、感染者が漸増し、重症者も徐々に増加 ・保健所などの公衆衛生体制の負荷が増大するとともに、医療提供体制への負荷が蓄積しつつある状況							
III	感染者が急速に増加し、医療提供体制における支障の発生を避ける対応が必要	20～ 50%未満 (9～21床)	20～ 50%未満 (73～183床)	50%以上	15～25未満 (171～283人)	15～25未満 (171～283人)	直近1週間が 先週1週間より 多い	10%以上
	・ステージIIと比べてクラスターが広範に多発する等、感染者が急増 ・医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が生じることを避ける対応が必要な状況							
IV	爆発的に感染が拡大し、深刻な医療提供体制の機能不全を避ける対応が必要	50%以上 (22床以上)	50%以上 (184床以上)	50%以上	25以上 (284人以上)	25以上 (284人以上)	直近1週間が 先週1週間より 多い	10%以上
	・病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生 ・公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥ることを避ける対応が必要な状況							